

平成30年度島根大学大学院  
教育学研究科入試問題（Ⅱ期）

《臨床心理専攻》

専門科目（臨床心理学）

注 意

- 1 問題紙は、指示があるまで開いてはならない。
- 2 問題紙 4枚、解答用紙 5枚、下書き用紙1枚である。

指示があつてから確認し、解答用紙と下書き用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。

- 3 解答は、解答用紙に清書すること。
- 4 問題紙は、持ち帰ること。

受験番号

# 《臨床心理専攻》

## 専門科目 問題

1. 次の各文が説明する用語を答えなさい。また、（ア）～（オ）に当てはまる人物を以下の枠の中から選びなさい。
- ① セラピストが枠付けした用紙にクライアントが6～8コマの線を入れ、セラピストとクライアントで1コマずつつながり書きと投影を交互に繰り返し、最後の一コマにそれまで描かれた絵を全て使って物語を作る（ア）が考案した描画法。
  - ② フランスの精神分析家（イ）による、自我機能の成立を説明した概念。乳幼児は生後6ヵ月から18ヵ月の間にこの段階を通過するが、その際、鏡に映る自分の像や他人の姿を見ながら自分と同一視し、自己の身体的統一感を体験する。これを基礎に〈私〉という自我の意識が芽生え、そのあと、言語が主役となる象徴的次元へ移っていくとされる。
  - ③ 同一の対象に対して相反する態度、傾向、感情を同時に示すこと。特に、愛と憎しみのような強い感情が同時に存在する心理状態を指す概念。この概念を最初に用いたのは（ウ）である。
  - ④ 社会性の障害・コミュニケーションの障害・想像力の障害を共通の中核症状とする発達障害の一種。1943年に（エ）が、当時知的障害と見られていた子どもたちの中に「自閉的孤立」「同一性保持への強迫的願望」を中核症状とする知的障害とは明らかに異なる臨床群の存在に気づき名付けた。
  - ⑤ 精神分析的自我心理学の基本概念。真の自分であること、正真正銘の自分、自分の存在証明などの意味を持つ。自己の単一性、連続性、不変性、独自性の感覚を有し、一定の対象や集団との間で是認された役割の達成、共通の価値観を共有することによって得られる連帯感、安定感に基づいた自己価値・肯定的な自己像を意味する。（オ）によれば、その確立は青年後期の心理社会的課題である。

フロイト. S	エリクソン. E	カナー. L
ユング. C	ボウルビィ. J	プロイラー. E、
ラカン. J	ナウンバーグ. M	山中康裕

2. 心理療法は、精神症状や心理的反応のみならず、心理的なストレスと強く関連した身体疾患を抱える人々をも対象とすることがある。このように、その発症や経過に心理社会的因子が密接に関与し、器質的・機能的障害が認められる身体疾患には、過敏性腸症候群、アトピー、ぜんそくなどのアレルギー反応、胃潰瘍をはじめとして様々なものがある。このような疾患について、以下の設問に答えよ。

問1：下線部のような疾患のことを総称してなんというか

問2：下線部のような疾患を抱える者のパーソナリティの特徴を、シフネオス (Sifneos) は、アレキシサイミア (失感情症) という概念で言い表した。このアレキシサイミア (失感情症) という概念の意味するところは、次のうちどれか。

- ア 自身の感情に気づき言語で表現することの困難
- イ 自身の経験した感情を思い出すことの困難
- ウ 感情のコントロールを失う状態の持続
- エ 何が起こっても感情が動かなくなる状態の持続
- オ 生気がなくなり非活動的になる状態の持続

問3：フリードマンは冠状動脈疾患の患者について、「常に時間的に切迫感をもっている」「競争心が激しく攻撃的で怒りの感情をもって競争する」「行動していないとイライラする」「寛容でない」「野心的でトップを目指している」「趣味や遊びは時間の無駄と考える」等といった心理的特徴をもっていると指摘した。このようなパーソナリティは、なんと呼ばれるか

問4：下線部のような疾患を持つ者に対する心理療法について、もっとも適切なものを以下の選択肢から選べ。

- ア 箱庭療法のようにイメージを用いた心理療法は不適當である
- イ 心理療法では心理的葛藤について十分に話し合う方法を中心に置くべきである
- ウ 身体の治療が必要なため、心理療法を導入すべきではない。
- エ 記憶が不鮮明で、起こった出来事を覚えていないことが多いので、これからのことを話し合うのが定石である。
- オ 病態水準としては、精神病圏に近い可能性も想定しておく必要がある
- カ 身体症状についての話題は、症状への執着を強めるため望ましくない。

### 3. 以下の事例をふまえた上で設問に答えよ。

#### <事例 A>

あなたは、ある相談機関で、言葉の遅れを主訴として来談した4歳男児(A)のプレイセラピーを担当することになりました。初回来談時、Aはあなたと目は全く合わないものの、ニコニコと笑っており、プレイルームのおもちゃを見るととても嬉しそうにして、母親のことを全く気にする様子もなく、プレイルームに走って入って行きました。あなたとプレイルームで2人になっても、視線が合うことはなく、プレイルーム中を盛んに動き回り、興味を惹かれたおもちゃを手にとって、一通りいじってから投げ捨てる、という遊びが続きしました。ボールをまき散らすなどする際に笑い声は発するものの、言葉は一言も発しませんでした。こちらから話しかけても全く反応はありませんでした。しかし50分になり、時間終了を告げると、それは伝わったようで、ドアの方に走って行きました。

その後、継続して週1回のプレイセラピー(a.親子並行面接)を行うことになりました。2回目以降、こちらから物を渡そうとすると受け取ってくれるようになったものの、Aの様子には大きな変化がありませんでした。しかし、5回目に来室したとき、Aはそれまでとはうってかわって、あなたと2人きりになるのを嫌がりました。なんとか2人でプレイルームに入室し、遊び始めたものの、Aはすぐにドアのところへ走って行きます。b.Aは泣きそうな顔になり、「アケテ」と小さな声で言いながら、あなたの手を取って、ドアノブの方に持って行こうとしました。

問1：初回時の様子から、Aの見立てについて、考えられることを述べなさい。

問2：下線部aの親子並行面接とはどのような面接か、説明しなさい。

問3：親子並行面接を行う意義について、可能な限り列挙して説明しなさい。

問4：5回目のAの様子について、どのように理解できると思われるか、述べなさい。

問5：下線部bのような言動をとるAに対して、あなたはどのように対応するか。具体的な言葉かけの内容と実際にとる行動について述べなさい。

#### <事例 B>

あなたはAくん(15歳、高校1年男子)のカウンセリングを担当することになりました。

Aくんは1学期末から不登校になり、2学期末の段階で来談してきました。初回面接でのAくんは終始うつむきがちで、あなたの質問に答える際にも小さい声でボソボソと話すため、カウンセラーのあなたは聞き取ることが難しく、「え？ごめん、聞き取れなかった。もう一回言ってくれるかな？」という言葉は何度も言うことになりました。a.あなたはたくさん質問をすることで、Aくんを問い詰めてしまっているような状況に気が引けてきて、内心、Aくんが機嫌が悪くなるのではないかと不安を感じています。その一方で、沈黙の時間が耐えられなくなってきて、カウンセラーとしてどうしていいか分からなくなってきました。

根気強くやりとりするなかで、Aくんに関して以下のようなことが分かってきました。

- ・ 不登校の原因は「…自分でも分からない。」
- ・ 来談することに対してAくんはどう思っているのかについては「別に。特に…(何も思わなかった)。親が行くよ、と言ったから来た。」
- ・ これまで誰かに相談したことはないし、今現在、連絡を取り合っている友だちはいない。

- ・今の高校は辞めて、来年の春になったら通信制高校に入学する予定にしている。「勉強、勉強…」と言われる今の学校が合わなかっただけで、通信制に行けば問題なく通えると思う。
- ・今日は親に言われたから来たけど、別に話したいこともないし、困っていない。睡眠も食欲も問題ない。

問1：下線 a. について

①下線 a. のようにカウンセラーがクライアントに対してある種の感情や考えを抱くことを精神分析では  という概念で説明しています。  に当てはまる言葉を述べなさい。

②  は、クライアントを理解する上でどのような意味を持つか。そのメリットとデメリットの両面について、あなたの考えを述べなさい。

③カウンセラーが自らの  に気づくためには、どのような自己研鑽が必要でしょうか。具体的にいくつか挙げて説明しなさい。

問2：「困っていない。」と語り、来談へのモチベーションが希薄なAくんでしたが、カウンセラーであるあなたは、Aくんのエネルギーの低さが気になったことから、継続的な来談を勧めようと考えています。Aくんに対して、あなたならどのような言葉で伝えますか。具体的な文言を口語体で述べなさい。その際、Aくんが来談した方が良いと考える根拠についても記述しなさい。

問3：

①その後、Aくんはなんとか継続して来談していましたが、治療契約に関わる話し合いは出来ないうままでした。そうしたなか、3回目の面接において、あなたは心理検査の実施を提案しようと考えました。心理検査を実施する上で、Aくんに対してどのように伝えますか。心理検査実施の目的や意義の説明について具体的な文言を口語体で述べなさい。

②心理検査の実施や結果のフィードバックに関しては、倫理的な配慮が必要になります。具体的にどのような配慮をするべきか、説明しなさい。

③以下のア. イ. ウ. の心理検査の実施を検討しています。それぞれの検査の特徴や、どのようなことを明らかにしようとする検査か、心理療法に活用する上での利点などについて説明しなさい。

ア. 東大式エゴグラム	イ. SCT (文章完成法)	ウ. 風景構成法
-------------	----------------	----------